



インプラント10年保証の必要性について

なぜ、いま「インプラント10年保証」を選択すべきなのか、その理由を確認しておきましょう。

理由
1

利便性を高めるためには、 全国の再治療ネットワークが必要です。

歯科クリニック独自の保証であれば、当該クリニックの壁を超えて保証することは、一般的には難しいといえるでしょう。
転勤や高齢化に伴う転居等の懸念がある場合にはライフスタイルの変化にも柔軟に対応できるフレキシブルな保証を準備しておく必要があります。

このインプラント10年保証は、全国の主要都市にある認定会員で「保証書」が有効となる業界唯一のインプラント保証。
ご希望により、転居先等の認定会員で保証が継承※できます。※ご利用条件がございます。

■インプラント保証は「再治療ネットワーク」の有無が決め手

▼5年間に、実に4人に1の方が転居！※1



▼65歳以上の人口は総人口の23%超！※2



▼日本全国で利用可能な保証書

インプラント10年保証書	
保証書番号:	
患者名:	
ご住所:	
ガイドデントアソシエイツ認定会員である歯科診療機関は、 全国において、インプラント10年保証期間に限り、下記の通り認定し、 その際として、このインプラント10年保証書発行します。	
保証の内容:	インプラント10年保証期間のとおりに
保証期間:	
保証範囲 (インプラント本体):	インプラント:
保証範囲 (インプラント上部構造):	上部構造:
導入部位:	
【ガイドデントアソシエイツ認定会員】 所属:	
インプラント手帳裏	

▶認定会員は全国の
主要都市に300
拠点以上のネット
ワーク
【G-Net】



*他の認定会員で再治療を行うためには、ガイドデントの承諾が必要となります。
再治療のみならず、定期メンテナンス受診時にも再治療ネットワークがご利用いただけます。

【出所】※1 国立社会保障人口問題研究所「第6回人口移動調査」 ※2 総務省統計局 統計からみた我が国の高齢者-「敬老の日」にちなんで-

理由 2 本物の“あんしん”が長続きする工夫があります。

10年にもおよぶ長期保証の場合、甚大な災害による医療施設の被災や医師の高齢化による執刀不能など、歯科クリニックも様々なリスクにさらされています。

インプラント10年保証は、これまでの院内保証とは異なる「第三者関与のしくみ」を導入することで

保証の安全性そのものを高める工夫をしています。日本国外へのリスク分散・移転等も、10年間途切れることのないインプラント保証をご提供する工夫の1つです。

■「第三者関与のインプラント保証」のしくみ



理由 3 患者さまをお守りするための公正で透明な保証制度です。

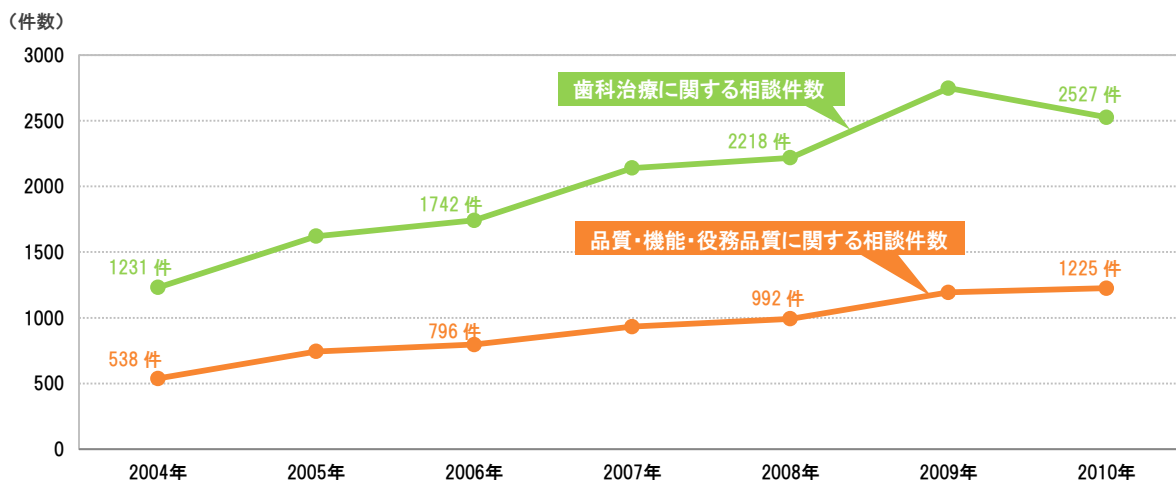
保険外治療（自費診療）の増大に伴い、歯科治療をめぐる患者さまとのトラブルも年々増加傾向にあります。

インプラント10年保証は、第三者である公平・中

立な保証機関が関与することで、保証事故に対する適正かつ迅速な審判も期待できます。

万が一のトラブルにも、スムーズなお手続きとすみやかな再治療をお約束いたします。

■歯科治療に関する相談件数推移



【出所】国民生活センター／消費生活相談データベース(PIO-NET)よりガイドドントが作成

インプラント10年保証の必要性について

理由 4 二重のバックアップ体制により 独自セーフティネットを構築しています。

インプラント10年保証は、国内外の第三者保証機関の保証資力と再治療ネットワークを基盤に、認定会員がインプラント治療の品質を10年間にわたり保証するものです。

万が一、認定会員に不測の事態が生じた場合でも、当該会員にかわって、保証機関が全国の認定会員を通じて再治療を行いますので、ご安心ください。

■数字でみる歯科医療機関



●全国歯科診療所数 68,097施設
*全国コンビニ 43,492店

●開設者別施設割合
個人事業:医療法人=84:16

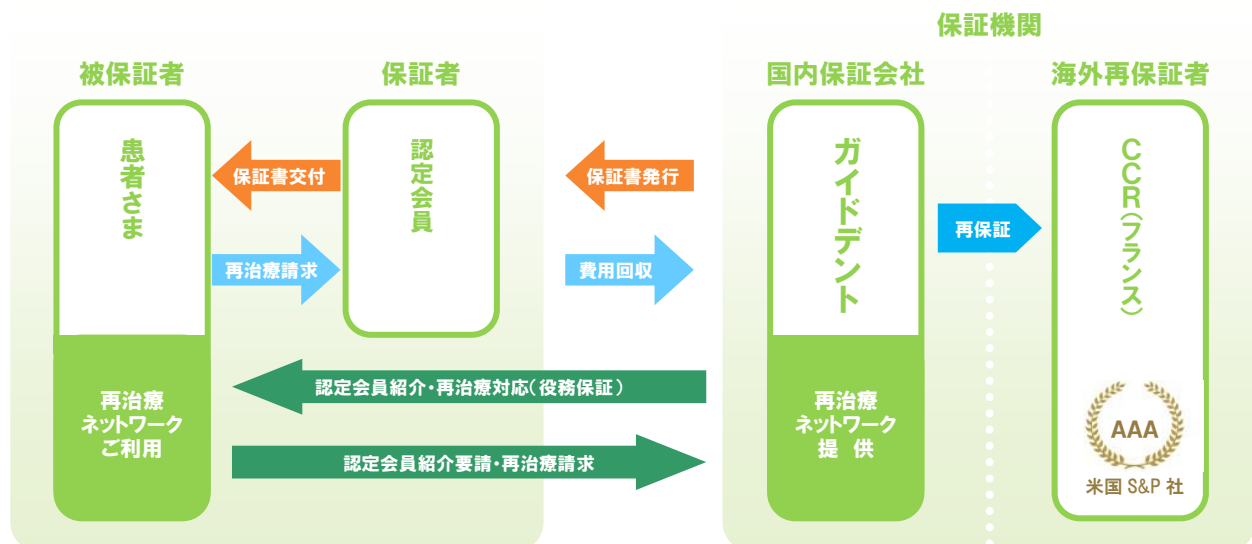


●動態状況(1年間)
開設・再開:1,868施設
廃止・休止:1,550施設

●歯科医師の年齢構成
50歳以上48,6%(平均年齢50,2歳)

【出所】厚生労働省「医療施設調査・病院報告の概況」(平成21年)、「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」(平成20年)
社団法人日本フランチャイズチェーン協会コンビニエンスストア統計(平成23年4月)

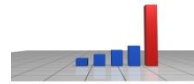
■インプラント10年保証のしくみ



一見すると複雑なシステムに思われるかもしれませんが、基本的なしくみは、「認定会員（適格歯科医療機関）が保証者となり、保証規約に基づき、患者さま（被保証者）を保証する。」いたってシンプルなインプラント保証です。

理由
5

より充実した保証制度をめざして
再治療ネットワークが拡大中です。



インプラント10年保証をご利用いただける
認定会員が、全国的に拡大中！※



認定会員の検索は、Webまたはお電話
でお問い合わせください。

インプラント10年保証

検索

※認定会員数:全国342拠点(平成23年4月現在)

目印はこの
認定盾です！



インプラント10年保証豆知識

● ●
ご存じですか？

.....
医療費控除のこと。



「医療費控除」とは？

インプラント治療等多額の医療費を支払ったときは、確定申告を行うことで
所得税が還付される場合があります。

サラリーマンの方は、会社で行なう年末調整とは別に、ご自分で、税務署に
行かれて、確定申告(翌年2月16日から3月15日まで)で医療費控除の
手続きをする必要があります。

医療費控除額の計算方法について

あなたや生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費があ
るときは、次の算式によって計算した金額を医療費控除として所得から差し
引くことができます。

$$\begin{aligned} & \text{〔その年中に支払った医療費※1〕} - \text{〔保険金などで補てんされる金額※2〕} \\ & - \text{〔10万円または総所得金額の5\% (どちらか少ない額)]} \\ & = \text{〔医療費控除額 (最高200万円)]} \end{aligned}$$

※注1: 1月1日から12月31日までに実際に支払った医療費に限って控除の対象となります。
未払となっている医療費は、実際に支払った年の控除対象となります。

※注2: 保険金などで補てんされる金額とは、生命保険契約などの医療保険金、入院費給付金
や社会保険などから支給を受ける療養費、出産育児一時金、医療費の補てんを目的と
して支払を受ける損害賠償金などです。

※医療費控除の詳細については、最寄りの税務署へお尋ねください。